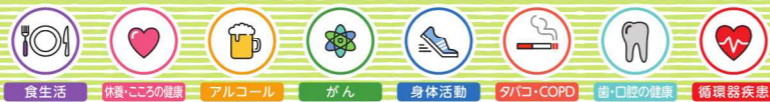


# 長寿世界一を復活させよう チャ〜かんじゅう 沖縄!



vol.1

## 健康長寿、ジリ貧状態! ウチアタイしないの?うちなーんちゅ。

### 1 目指せV字回復!私がやらなきゃ誰がやる!?

厚生労働省が発表した2015年平均寿命の全国順位について、沖縄県の男性は30位から36位(80.27歳)へ、女性は3位から7位(87.44歳)へ順位を下げました。もはや「長寿県」とは言いにくい状況ですが、沖縄県はまだ長寿のイメージが根強いようです。それもそのはず、人口10万人当たりの百歳以上高齢者は80.75人と全国順位は10位であり、いまだに上位だからです(平成29年9月)。

つまり、沖縄県の平均寿命の全国順位を引き下げている状況は、成人肥満者の割合が全国ワースト1位、アルコールによる肝疾患の死亡率が全国の2倍となるなど、「働き盛り世代の死亡率が全国平均と比べて高い」ことを物語っているのです。

私たちは暮らしの中で健康行動を後回しにしてしまいがちですが、最も活力があるべき働き盛り世代の死亡率が高いという憂うべき状況を打開できるのもまた、私たち自身です。肥満や多量飲酒など生活習慣の改善を意識し、できることから健康づくりの小さな一歩を踏み出してみませんか。

### 健康長寿の道のりは己が無関心を知りて一歩目



### 2 一致団結!みんなで取り戻そう。 健康長寿おきなわ!

沖縄県は、健康長寿おきなわ復活の取り組みとして「2040年までに男女とも平均寿命日本一、健康寿命も延伸させる」ことを目標に設定し、「健康おきなわ21(第2次)」を策定・推進しており、特に「特定健診・がん検診の受診率向上」「肥満の解消」「アルコール対策」を重点的に取り組んでいます。また、知事を本部長とする「健康長寿おきなわ復活推進本部」を立ち上げ、保健医療部だけではなく、沖縄県庁の全部局が横断的に連携し、各種施策を展開しながら健康を支え守るための社会環境整備を推進しています。

さらに、知事を会長に官民約70団体で構成する「健康長寿おきなわ復活県民会議」を設立し、健康づくりの県民運動を推進しています。その県民運動の一環として、平成28年度から「沖縄県健康づくり表彰制度(がんじゅうさびら表彰)」を創設しており、県内で積極的に健康づくりを行っている事業所や団体を知事表彰し、広く紹介することにより、健康づくり活動の展開とその活動への関心をより一層高められるよう働きかけています。



### 3 関係リンク

健康おきなわ21 HP



平成30年度 沖縄県健康づくり表彰(がんじゅうさびら表彰)の募集HP  
平成30年4月16日(月)～6月15日(金)



問い合わせ 県健康長寿課 電話:098-866-2209 FAX:098-866-2289

広告

## 副知事



ジャハナ キイチロウ  
謝花 喜一郎

出身地:今帰仁村  
年齢:60歳  
趣味:サイクリング、  
シュノーケリング

これまで34年間、県職員として行政に携わってきた知識や経験を活かして、本県の重要課題である米軍基地問題をはじめ、保健医療や子どもの貧困対策、沖縄振興予算の確保など、県政が抱える様々な課題について、県の考え方を丁寧に説明し、県民の皆様の理解を得ながら、「心豊かで安全・安心に暮らせる島」の実現に向けて、今後とも各種施策に全力で取り組んでまいります。

富川副知事と十分な連携を図り、職員との風通しをよくしながら、翁長知事の支えとなることのできるよう努力を続けてまいりたいと考えています。

## 「新副知事、 新部長等」を 紹介します!

新たに就任した方々に  
抱負を聞いてみました。



## 知事公室長



イケダ タケフミ  
池田 竹州

出身地:那覇市  
年齢:56歳  
趣味:マリッジジャー、  
読書

知事公室は、基地問題や県政の広報、危機管理や消防防災、不発弾対策など幅広い分野を担当しています。

県政の最重要課題である基地問題については、普天間飛行場や辺野古新基地建設問題をはじめとして、米軍の事件・事故の防止、航空機騒音の軽減等に向けて誠心誠意取り組んでまいります。

また、危機管理や防災行政については、県民の生命・財産を守ることを第一に、各部局と連携を深めながらしっかりと取り組んでまいります。

## 総務部長



キンジョウ ヒロマサ  
金城 弘昌

出身地:南風原町  
年齢:58歳  
趣味:ウォーキング

沖縄21世紀ビジョンで描く、県民の望む将来像の実現に向け、各部局等と連携し、施策の推進を図っていきたく思います。このため、できる限り現場に足を運ぶとともに、声を丁寧に聴き、課題解決に取り組んでいきたいと考えています。

また、各職員の仕事と生活の充実のためには、職員一人一人の働き方や職場の環境づくりが重要でありますので、昨年度からスタートさせた働き方改革をさらに進展させていきたいと思っています。

## 子ども生活福祉部長



オオシロ レイコ  
大城 玲子

出身地:那覇市  
年齢:56歳  
趣味:音楽鑑賞

全ての子ども達が未来に夢をいだき健やかに成長できるよう、子どもの貧困対策や待機児童の解消は重要な課題と考えています。

また、高齢者や障害のある方々が生き生きと暮らし、県民が平和で安全・安心に暮らせる社会、男女が共同して参画できる社会をつくっていくことも、とても大切です。

当部が、県民生活を支える重要な役割を担っていることを肝に銘じ、熱意とスピード感を持って取り組んでまいります。

## 土木建築部長



ウエハラ フニサダ  
上原 国定

出身地:那覇市  
年齢:57歳  
趣味:読書、  
映画鑑賞

本県の社会資本には、那覇都市圏の全国一厳しい交通渋滞や離島の定住条件の整備など、様々な課題があり、地域の皆様から、道路や河川、港湾、空港、公営住宅など、多くの整備要望があります。これらの要望に応えるとともに、沖縄21世紀ビジョンで示された県民の描く将来像の実現に向けて、安全・安心に暮らせる島、自立型経済の構築に向けた基盤の整備などに、関係機関や他部局と連携しながら、積極的に取り組んでいきます。

## 会計管理者



イガワ ヒデキ  
伊川 秀樹

出身地:宮古島市  
年齢:57歳  
趣味:家庭菜園、  
ジョギング

会計管理者は、会計事務の適正な執行を確保するための内部牽制の仕組みとして、職務上知事から独立して設置されています。

会計管理者としての役割と責任を踏まえ、公金支出の厳正な審査、現金及び物品の適正な納・保管、会計事務に関する指導等に引き続き取り組んでまいります。

また、出先機関における会計事務処理の適正化が課題となっていることから、出先機関に対する相談・支援体制のさらなる充実強化を進めてまいります。

## 企業局長



キンジョウ タケシ  
金城 武

出身地:糸満市  
年齢:60歳  
趣味:家庭菜園、  
ウォーキング

水道事業の抱える課題である老朽化施設の更新、災害に強い水道の構築及び人口減少社会等に対し、適切に対応し、県民に安心・安全な水を安定的に供給できるよう努めてまいります。併せて経営の効率化について取り組んでまいります。

また、離島の水道サービス向上を図るため3月に粟国村への水道用水供給を開始しましたが、他7村についても平成33年度を目標に広域化を進めてまいります。